

江田島市がめざす教育の進化

みんなを「そろえる」教育から、
一人一人の可能性を「伸ばす」教育へ

その他にもこのような教育を
展開しています

道徳教育推進事業

道徳科の指導方法や教育活動全体を
通じて行う道徳教育の実践研究を実施
しています。



教育DXの推進

ICT(情報通信技術)を活用した授業改
善や業務改善の研究を実施しています。



さとうみ学習の推進

江田島の特色である海を活かした教
育「さとうみ学習」の推進に取り組ん
でいます。



学校図書館リニューアル

読書活動の推進に向け、行きたい、利
用したいと思える学校図書館の改装
に取り組んでいます。



これからの学び

個別最適な学び

← 一体的な充実 →

協働的な学び

「個別最適な学び」とは、こども一人一人の特性や
理解度等に応じ、教材や学習時間等の柔軟な提供・
設定を行ったり、支援の必要なこどもに重点的な指導
を行ったりする学びです。
また、こどもの興味・関心・キャリアの方向性などに
応じて、学習に取り組む機会を提供する学びでもあります。



自分に合った進度や方法で



1人1台端末を活用して



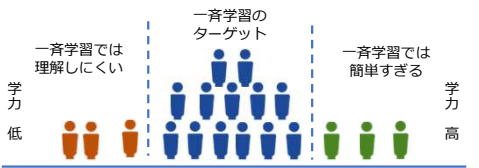
ともに学び合いながら



様々な方との出会いを通して

これまでの課題

これまでの授業は、教師が前に立って指導し、みん
なが一緒に、同じことを、同じ方法で学ぶ、いわゆる
一斉学習のスタイルが中心でした。長年の蓄積ある、
効率的な指導方法である一方、こんな課題も...



一斉学習は、学力や特性の異なる一人ひとりに
合った学びの提供には、どうしても限界がありました。

実際にこんな学びを展開

「自由進度学習」

「自由進度学習」とは、学習計画をもとに、こども一人一人が自分の学習速度で進めていく学習スタイルです。自分で学
びを進めるため、自立的な学びの力を高めることができます。また支援の必要なこどもは、教師によるより手厚い支援を受け
ることが可能になります。「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を目指した取組の一つです。

見通しを持つ

学ぶ

学習計画表を見ながら、単元全
体の見通しをもち、自分の学びの
計画を立てます。

教師はこどもたちが、自分に
合った学び方で学べるよう、複数の
学習の選択肢を示します。

自立的に

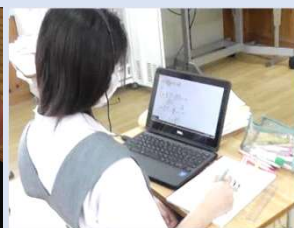
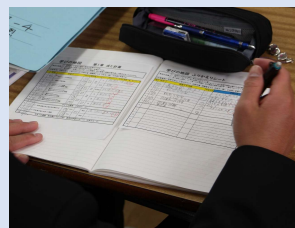
計画に沿って、自分で学び
を進めていきます。
教師が前に立って説明する一
斉授業と違い、自分のペース
で学ぶことが可能です。

協働的に

わからない問題や難しい
問題は、ともだちと一緒に
なって考えます。
また問題によっては、クラス
全員で意見を交流し、考
えを深めたり広げたりします。

支援を得て

支援が必要なこどもには、
教師がそばについて、適宜
サポートを行います。
また、習熟度に応じた小集
団を形成し、教師がリードし
ながら学ぶこともあります。



全てのこどもの支援を目指して

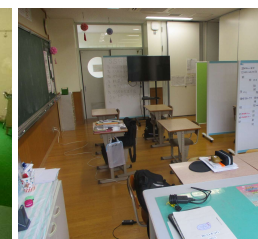
SSRの設置

スペシャルサポートルーム

近年、様々な背景により、全国的に不登校児童生
徒が増加傾向にあります。このことは、江田島市でも
同様です。

江田島市は、県の支援を受け、不登校傾向にある
児童生徒の居場所であり、成長できる場となるスペ
シャルサポートルーム「SSR」の設置を進めています。

SSRでは、自分の強みを知り、生かす力・苦手な場
面でSOSを出せる力など、「生きる力」を育てる取組
を行っています。



※現在は、市内の3つの中学校に設置しています。